

NEWS RELEASE



帝国ホテル

<http://www.imperialhotel.co.jp>

2017年（平成29年）5月18日

帝国ホテル旧本館を設計した建築家の生誕150周年を記念して

フランク・ロイド・ライト生誕150周年記念企画を 6月1日から開始 メインロビーに常設展示スペースを新設



- 記念カクテル『THE TIME（ザ タイム）
～その時“現在”そして、これから～』他2点
- 記念スイーツ『サークル オブ ライト』
- 宿泊プラン『フランク・ロイド・ライト
生誕150周年記念プラン』

このほか、150周年記念グッズなどを販売



社内コンペティションで決定したフランク・ロイド・ライト生誕150周年記念カクテル
『THE TIME（ザ タイム）～その時“現在”そして、これから～』

帝国ホテル 東京は、旧本館（通称：ライト館）の建築家フランク・ロイド・ライトの生誕から本年で150年を迎えることを記念し、ライトにちなんだ記念商品の発売をはじめとする特別企画を6月1日（木）から開始します。



米国人建築家フランク・ロイド・ライトは、ル・コルビュジエ、ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエと並び近代建築の三大巨匠の一人と称され、本年はライトの生誕150年となることから、米国を中心にさまざまな記念イベントが始まっています。ライトが設計した帝国ホテル旧本館は、1923年（大正12年）に竣工し、「ライト館」の通称で1967年（昭和42年）まで営業を続けました。

帝国ホテルでは、このほど本館1階のメインロビーに新設する常設展示スペース「インペリアル タイムズ」でライトの業績を紹介する記念展示を行うほか、本館の特別室「フランク・ロイド・ライト®スイート」に泊まる会員限定宿泊プラン、ライトにちなんだ新作カクテルや料理、スイーツ、グッズの発売を行います。

フランク・ロイド・ライト生誕150周年の記念展示ならびに商品の概要は、以下の通りです。

■フランク・ロイド・ライト生誕150周年記念展示

帝国ホテル 東京の本館1階に、ホテルの歴史を紹介する常設の展示スペース「インペリアル タイムズ（英語名：IMPERIAL TIMES -ONCE AND FUTURE LEGACIES-）」を新設します。その第1弾企画として、ライトの誕生日にあたる6月8日（木）から旧本館（通称：ライト館）で当時使っていた客室のアメニティや家具、食器、平面図などを中心に展示します。

展示場所： 帝国ホテル 東京 本館1階メインロビー内「インペリアル タイムズ」
（英語名：IMPERIAL TIMES -ONCE AND FUTURE LEGACIES-）

時期： 2017年6月8日（木）より
※鑑賞無料

お問い合わせ： ホテル事業統括部営業企画課 TEL.03-3539-8240
受付時間 月～金 10：00～17：00

■フランク・ロイド・ライト生誕 150 周年記念カクテル

帝国ホテルでは、ライト生誕 150 周年記念カクテルを社内コンペティションで選出しました。応募 24 作品から最優秀の「THE TIME (ザ タイム) ～その時“現在”そして、これから～」を含む 3 種類を、本館中 2 階のメインバー「オールドインペリアルバー」をはじめとする館内のバーで提供します。また、ライトが好み、ライト館でもさまざまな場所のモチーフとなった市松模様を表現した「ライトサンドイッチ」も提供します。なお、「THE TIME (ザ タイム) ～その時“現在”そして、これから～」については、帝国ホテル 大阪の「オールドインペリアルバー」でもお楽しみいただけます。



カクテル名と内容：

●THE TIME (ザ タイム)

～その時“現在”そして、これから～ (写真左)

オールドインペリアルバーの曾川信明が考案し、社内コンペで見事優勝したカクテルです。あられし梅酒をベースに、アメリカの歴史をバーボンに、日本の歴史を日本酒に託して考案したショートカクテルには、金粉を付けた小梅を仕上げに添えます。

●Imperial Legacy (インペリアル レガシー) (写真中)

チョコレートリキュールにバーボンウイスキーを合わせたカクテルは、ライトの残した遺産(レガシー)に心からの敬意を表した 1 杯です。

●Wright's Will (ライツ ウィル) (写真右)

ライトによる自身の建築作品に対する情熱や意思(ウィル)、新しいことに挑戦する気持ちを、バーボンとスロージン、そしてザクロのシロップを使って色鮮やかに表現したカクテルです。

料 金： 1,950 円 (消費税込、サービス料別)

販売期間： 6 月 1 日 (木) ～6 月 30 日 (金)

※ただし「THE TIME (ザ タイム) ～その時“現在”そして、これから～」は 7 月以降もオールドインペリアルバーで引き続き販売いたします。

販売場所と時間： 本館中 2 階「オールドインペリアルバー」

11:30～24:00 (ラストオーダー) TEL. 03-3539-8088

本館 17 階「インペリアルラウンジ アクア」

11:30～24:00 (ラストオーダー) TEL. 03-3539-8186

※平日前の休日は 22:00 まで

本館 1 階「ランデブーラウンジ・バー」

11:00～25:00 (ラストオーダー) TEL. 03-3539-8045

帝国ホテル 大阪

2 階「オールドインペリアルバー」

17:00～24:00 (ラストオーダー 23:45) TEL. 06-6881-4886

ライトサンドイッチ 2,380円 (消費税込、サービス料別)

本館中2階「オールドインペリアルバー」 11:30~24:00 (ラストオーダー)

販売期間: 6月1日(木)より

ライトが好み、ライト館でもさまざまなデザインのモチーフとなった市松模様をサンドイッチで表現しました。2種類のパン(ホワイトブレッド、キャラメルブレッド)でコールドローストビーフやカニをはさんだサンドイッチを、ライトのデザインのプレートに盛り付け、ポテトサラダとカットフルーツを添えてご提供いたします。



■フランク・ロイド・ライト生誕150周年記念スイーツ 「サークル オブ ライト」

フランク・ロイド・ライトの鮮やかな幾何学模様が織りなすデザインから着想を得た、重厚感のある艶やかなチョコレートケーキです。ビスキュイショコラの上に、円(サークル)形の甘みを抑えたムースショコラをのせてグラスージュショコラで表面を覆い、さらにケーキの中央部分にムースプラリネを加えました。トッピングの鮮やかな色のチョコレートなどでライトの幾何学的なデザインを表現しています。



本品は本館1階の「ランデブーラウンジ・バー」でペストリーセットとしてご提供するほか、お持ち帰りにホテルショップ「ガルガンチュワ」で販売いたします。

販売期間 : 6月1日(木)~6月30日(金)

価格/料金・場所・提供時間・お問い合わせ :

・ペストリーセット

「サークル オブ ライト」とコーヒー、紅茶、またはハーブティー
2,380円(消費税込・サービス料別)

本館1階「ランデブーラウンジ・バー」

11:00~22:30 TEL. 03-3539-8045

・お持ち帰り用 1個 918円(消費税込)

本館1階 ホテルショップ「ガルガンチュワ」

08:00~20:00 TEL. 03-3539-8086

■ラ ブラスリー開業 35 周年記念

「帝国ホテルゆかりの著名人にまつわるメニュー」

帝国ホテルを訪れたさまざまな時代の著名人と、彼らとゆかりのある料理をコース仕立てにした記念コースメニューです。ライトが幼少期を過ごした米国ウィスコンシン州のリッチランドセンターという小さい田舎町は、農業や酪農が盛んな土地柄。ライトにまつわる一品は、その地の特産品と言われる玉葱をヴルテ（クリームスープ）に仕立てたものです。



販売期間 : 5月15日(月)～6月30日(金)
場 所 : 帝国ホテルタワー地下1階 「ラ ブラスリー」
時 間 : ランチ 11:30～14:30 (ラストオーダー)
 ディナー 17:30～21:30 (ラストオーダー)
料 金 : 12,500円 (消費税込・サービス料別)
メニュー :

生ハム・メロン

エリザベス英女王陛下

パルメザンチーズをちりばめた真鯛のカルパッチョ

藤原義江

新玉葱のヴルテ 牛テール肉のコンフィ入り空豆のフランと共に

フランク・ロイド・ライト

オマール海老のグラタン エピキュリアン風

マレーネ・ディートリッヒ

ピスターチオで覆われた仔羊背肉のグリエ さまざまな彩り野菜をあしらって

マリリン・モンロー

または

国産牛サーロインのステーキ ローストポテト添え

レフォールクリームと胡椒風味のジュ

チャールズ・チャップリン

シシリア風カッサータにアプリコットのコンポートを添えて コーヒークリームソース

ジョー・ディマジオ

ご予約・お問い合わせ :

帝国ホテルタワー地下1階「ラ ブラスリー」 TEL. 03-3539-8073

■フランク・ロイド・ライト関連商品・グッズの販売

ホテルショップ「ガルガンチュワ」では、ご好評いただいている「シャリアピンステーキ」をはじめ、ライト館時代のレストラン「ニューグリル」にちなんだ惣菜や、スイーツ（p4参照）、クッキー、記念グッズを揃えて販売いたします。

販売期間 : 6月1日(木)より

場 所 : 本館1階 ホテルショップ「ガルガンチュワ」 8:00~20:00

概 要 : ※価格は消費税込

【惣菜】

◆シャリアピンステーキ 4,320円(写真奥)

※販売中

ライト館時代のレストラン「ニューグリル」で誕生した歴史ある料理です。

ソテーした玉ねぎの旨味と肉の柔らかさが魅力です。



◆仔牛のカツレツ リエージュ風 3,240円(写真前)

「ニューグリル」のメニューより、ボリュームのある仔牛のカツレツを、輪切りのレモンにゆで卵とアンチョビを巻いたオリーブをのせてご用意しました。

赤ワインソースを添えてお召し上がりください。

販売期間: 6月1日(木)~6月30日(金)

【クッキー】

◆クッキー詰合せ(帝国ホテル ライト館パッケージ) 1,080円(写真左前)

※販売中

ライト館のイラストをあしらったパッケージでご用意いたしました。

(チョコレートチップ、ココア各4枚入り)



【グッズ】

◆絵葉書(5枚入り) 648円(写真奥)

帝国ホテルに伝わるライト館のイラストや写真を絵葉書にしました。

◆オールドファッションドグラス 3,240円(写真右前)

オールドインペリアルバーで使用されている、ライトが好んだ市松モチーフをあしらったグラスです。

◆切手シート（82円切手×10枚） 2,500円

アーカイブに残されたさまざまなライト館の姿や、ライト館時代に館内で使用されていたデザインをちりばめた記念切手シートを、1,000枚限定で販売いたします。

販売期間：6月8日（木）より



◆トートバッグ 1,080円

ライト館正面玄関のイラストをあしらった帝国ホテルオリジナルのトートバッグを販売いたします。

（本体）縦 21.5cm×横 34.5cm×マチ 13.0cm



世界で各 150 本限定生産される万年筆、油性ボールペン、水性ボールペンのうち、万年筆と油性ボールペンを帝国ホテルが国内独占販売。

7月より、ガルガンチュワにて各 15 本（本体色 3 種）、計 90 本販売いたします。



◆万年筆（150周年記念モデル） 27,000円

◆油性ボールペン（150周年記念モデル） 21,600円

お問い合わせ： 本館 1 階 ホテルショップ「ガルガンチュワ」

8：00～20：00 TEL.03-3539-8086

■宿泊プラン『フランク・ロイド・ライト生誕 150 周年記念プラン』 ※会員限定

本館の特別室「フランク・ロイド・ライト®スイート」は、フランク・ロイド・ライト財団監修のもと設計しライトの名を冠した世界に唯一のスイートです。今回、生誕 150 周年を記念して、通常は販売していないこの特別室にお泊りいただけるインペリアルクラブ会員専用の宿泊プランを期間限定でご用意いたしました。



20 世紀を代表する意匠に囲まれた特別なひとときをお過ごしください。

インペリアルクラブとは

帝国ホテルをご愛顧いただいている方により充実したサービスをお届けするために、日本のホテル会員組織の草分けとして 1973 年に発足したメンバーズクラブです。国内外のビジネスパーソンをはじめ、婚礼で帝国ホテルをご利用いただいた方など、現在約 12 万人の会員を擁しています。

- 特典： 本館中 2 階のメインダイニング「レセゾン」にて、コース仕立ての朝食「ルスティールティエリー」をお召し上がりいただけます。
- 適用期間： 2017 年 6 月 1 日（木）～2018 年 3 月 31 日（土）
- 販売数： 1 日 1 室限定
- 料金： 本館 フランク・ロイド・ライト®スイート（165 m²）ご利用
1 室 2 名様 550,000 円
※1 泊朝食付、サービス料・消費税込、宿泊税別

ご予約・お問い合わせ：

インペリアルクラブ会員専用フリーダイヤル TEL. 0120-115489

客室予約課 TEL. 03-3504-1251

受付時間 月～金 9：00～21：00（土～20：00、日・祝～18：00）

ご参考

【帝国ホテル旧本館（通称：ライト館）】

帝国ホテルは1890年（明治23年）11月3日、現在と同じ東京・日比谷の地に開業しました。当時としては最高の設備を誇るものでしたが、大正時代に入り建物や設備が老朽化する一方で、欧米から来日する外国人が増加したため、新館建設が必要になりました。当時の支配人・林愛作は、米・ニューヨークでの古美術商時代に浮世絵の収集が縁で知遇を得た建築家フランク・ロイド・ライトに依頼、その結果1916年（大正5年）の臨時株主総会でライト設計・施工による新館建築案が可決されました。

工事は1919年（大正8年）に着工し、1923年（大正12年）に竣工。鉄筋コンクリート及び煉瓦コンクリート構造の地上5階（一部）、地下1階、延床面積10,535坪、客室270室を持ち、大谷石、スクラッチタイル、テラコッタなどを構造材及び外・内装材に用いていました。9月1日の落成式当日に関東大震災に遭遇したものの幸い建物の被害は軽微で、期せずして新館の耐震・耐火構造を証明することとなりました。

開業後は、ダンスパーティーやディナーショーなどの新しい文化やサービスを提唱したほか、国内外の賓客を迎え、歴史的に重要な出来事の舞台となったことも多々ありました。また、その建築美から「東洋の宝石（The Jewel of the Orient）」と称され、多くの方々に親しまれました。そして、東京五輪を経た1967年、耐震性等の問題から建て替えのために閉鎖し、惜しまれながらも44年の歴史に幕を下ろしました。現在、その正面玄関部分が愛知県犬山市の博物館明治村に保存・復元されています。

【フランク・ロイド・ライト】（1867-1959）

米国の建築家。プレーリースタイル（草原様式）と呼ばれる、低く、水平線を強調した設計で知られる独自のスタイルを築く。1916年、帝国ホテル支配人林愛作の依頼で、ホテル新館建設のために来日。帝国ホテル以外にも日本国内にいくつかの作品を残した。70年にわたるキャリアの中で、1,100件を超えるデザインを手がけ、半数近くが実際に作られたといわれている。それらには、ビルや住宅などの建築物だけでなく、家具や照明器具なども含まれており、ライト館においても彼のデザインした椅子やテーブル、照明が建物と併せてその世界観を醸し出していた。